

## ○健康福祉

### 地域福祉の充実

・福祉センター管理運営委託事業（二宮・豊田・五郷・豊岡・東郷・総合市民） 1億3,041万円

### 児童福祉の充実

・放課後児童健全育成事業 4,626万円  
 ・私立保育園運営費補助事業（うち認可外保育施設入所児童処遇向上事業補助金） 19万円  
 ・子ども・子育て支援事業計画策定事業 231万円  
 ・乳幼児家庭支援事業（おむつ用としてゴミ袋無料配布） 192万円  
 ・子育て世帯臨時特例給付金給付事業 1億817万円  
 ・児童手当支給事業 13億4,452万円

### 高齢者福祉の充実

・地域包括支援センター運営事業 986万円  
 ・介護基盤等整備促進事業（地域密着型サービス施設等整備補助） 1億2,943万円

### 障害者福祉の充実

・介護給付事業 8億4,395万円  
 ・訓練等給付事業 3億685万円

### ひとり親家庭福祉の充実

・児童扶養手当支給事業 3億4,992万円

### 低所得者福祉の推進

・臨時福祉給付金給付事業 3億8,169万円  
 ・生活保護扶助費（生活扶助、住宅扶助、介護扶助、医療扶助他） 16億1,575万円

### 成人保健事業の充実

・健康診査事業 8,029万円

### 母子保健事業の充実

・子ども医療費助成事業（通院医療費の助成対象を6年生までに拡充） 2億1,222万円

### 医療体制の充実

・病院事業負担金（公立長生病院） 5億8,352万円

## ○生活環境

### 生活道路の整備

・道路改良事業 1億2,560万円

### 河川の整備

・河川改修事業（準用河川乗川の整備） 1,200万円  
 ・河川維持管理費（うち梅田川浚渫委託、鹿島川浚渫委託） 1,944万円

### 排水の適正処理

・内水対策関連事業（うち東郷字富士見地先） 1,240万円  
 ・排水整備事業 4,040万円

### 公園の整備

・都市公園等維持管理費（うち茂原公園サクラ点検・外科治療業務委託） 163万円

### 住宅環境の整備促進

・被災者住宅助成事業（災害復興住宅資金利子補給金、低住宅地かさ上げ工事等補助金） 5,221万円

### 防災体制の充実

・防災行政無線施設事業（子局デジタル化工事19局、戸別受信機の購入） 8,232万円  
 ・災害非常用対策事業（新たな備蓄品の購入、メール自動電話配信サービス、メール連携サービス、河川水位管理情報提供） 1,647万円

### 防犯体制の充実

・防犯対策事業（うち安全安心パトロール委託料） 186万円

### 交通安全対策の推進

・自転車駐車場管理運営費 3,859万円

## ○都市基盤

### 秩序ある市街地整備の推進

・茂原駅前通り地区土地区画整理事業（うち変更計画書作成業務委託料、事業推進方策検討業務委託料） 2,566万円  
 ・本納駅東地区土地区画整理事業（うち都市計画変更図書作成業務委託料） 236万円

### 道路網の整備

・道路橋梁維持補修費 2,279万円  
 ・（仮称）茂原長柄スマートIC設置事業 2億1,110万円  
 ・街路事業 5,084万円

### バス輸送の整備

・地域公共交通運行事業（市民バス、デマンド交通運行事業等） 1,937万円

※下線は新規事業。1万円単位で端数処理しています。

つ適切に対応するための防災体制の構築を図るとともに、市民の防災意識を高めるための周知活動を行い、「自助」、「共助」、「公助」による地域防災力の向上に努め、「災害に強いまちづくり」を推進します。

### ◆歩道整備

本納小学校、本納中学校の通学路である市道1級17号線（法目地先）はじめ2路線を引き続き実施します。

### ◆消費者行政

市民が安全・安心な消費生活を送るために、千葉県消費者行政活性化基金を活用し、「茂原市消費生活センター」の相談体制充実を図っています。今後とも、講座等の啓発活

動を強化するとともに、本基金活用期間経過後も、地域や関係者の皆様との連携を深め、安心して消費生活を送れる地域づくりに努めます。



### ◆「景観まちづくり」

市民会議の検討を経て「景観計画」の策定、「景観条例」を施行し、今後は、景観資源の「周知」、「整備方法」などの検討を行い、市民、事業者、市の協働により、さらに魅力あるまちづくりの実現を目指す。

### ◆茂原駅前通り地区土地区画整理事業

平成25年度末での事業費ベースで、30・9%の進捗率となつていきます。

事業の早期完成に向けた推進方策を検討するとともに、今後も建物移転および街区整備等を計画的に実施して、本市の中心商業軸にふさわしい街並みの形成と、市街地の活性化が図れるよう、地区権利者と構成する「まちづくり推進協議会」と連携し、事業推進に努めます。

### ◆組合施行による土地区画整理事業

市内2か所で実施しており、

長引く地価下落や宅地需要の低迷により、当初見込んでいた保留地処分金が確保できず、大変厳しい状況でしたが、金融機関との特定調停の成立により、事業を終結させることが可能となりました。

今後も、県と連携を取りながら、再建計画どおり各組合が解散できるように、最大限の支援をします。

### ◆本納駅東地区土地区画整理事業

地元まちづくり推進協議会と協働で、「土地区画整理事業」に替わる「地区計画」に関する検討を進めています。平成24年に策定した「地区計画の地元素案」を基に、「本

納駅東地区まちづくり計画提案書」として取りまとめるべく協議を重ねており、関係権利者への地元説明会を開催し、平成26年度に取りまとめる予定です。

本市の北の玄関口にふさわしいまちづくりが早期に図れるよう、今後も引き続き地元まちづくり推進協議会と連携して、「地区計画」の都市計画決定、公共施設の整備に向けて準備を進めます。

### ◆（仮称）茂原長柄スマートインターチェンジ

昨年6月に国から連結許可をいただき、12月には長柄町と費用負担の基本協定を結び、本年1月に路線測量・詳細設